

平成26年度 決算

平成27年第3回市議会定例会で、平成26年度一般会計と特別会計、企業会計の決算が認定されました。一般会計を中心に、その概要をお知らせします。なお、文章や図表中の数字は、金額を1万円未満で、比率を小数点第2位で四捨五入などしてあります。

一般会計

一般会計の予算額1,154億7,372万円に対して、歳入決算額(実際に市に入ってきたお金)は、1,114億3,835万円、また、歳出決算額(使ったお金)は、1,098億1,584万円となりました。

歳入決算額から歳出決算額を差し引くと、16億2,251万円となり、このうち平成27年度へ繰り越した事業の財源となる10億8,191万円を除いた実質的な収支差引は、5億4,060万円となりました。

歳入

歳入の主な状況を見てみると、市民税や固定資産税などの市税収入が、408億1,057万円(全体の36.6%)、また、国・県から補助金などとして交付される国庫支出金・県支出金が、227億5,337万円(20.4%)、市町村の財政力に応じて交付される地方交付税が、200億7,249万円(18.0%)と

なっています。

また、自主財源は、507億8,646万円(45.6%)で、市税収入や使用料・手数料、分担金・負担金が主なものです。一方、依存財源は、606億5,189万円(54.4%)で、地方交付税や国・県からの支出金、市債などが主なものです。

平成26年度歳入決算財源構成状況

科目	決算額	構成比(%)
自主財源		
市税	408億1,057万円	36.6
分担金及び負担金	18億8,050万円	1.7
使用料及び手数料	21億5,326万円	1.9
財産収入	3億5,370万円	0.3
寄附金	1,601万円	0.0
繰入金	19億3,713万円	1.8
繰越金	23億8,392万円	2.2
諸収入	12億5,137万円	1.1
自主財源計	507億8,646万円	45.6
依存財源		
地方譲与税	9億3,384万円	0.8
利子割交付金	1億 266万円	0.1
配当割交付金	3億5,874万円	0.3
株式等譲渡所得割交付金	2億 521万円	0.2
地方消費税交付金	33億 148万円	3.0
ゴルフ場利用税交付金	3億1,777万円	0.3
自動車取得税交付金	1億4,574万円	0.1
国有提供施設等所在市町村助成交付金	4,872万円	0.0
地方特例交付金	1億5,561万円	0.1
地方交付税	200億7,249万円	18.0
交通安全対策特別交付金	4,426万円	0.1
国庫支出金	163億6,237万円	14.7
県支出金	63億9,100万円	5.7
市債	122億1,200万円	11.0
依存財源計	606億5,189万円	54.4
合計	1,114億3,835万円	100.0

